

# 筋トータス筋電計 (操作編) データベースのバックアップと復元

1

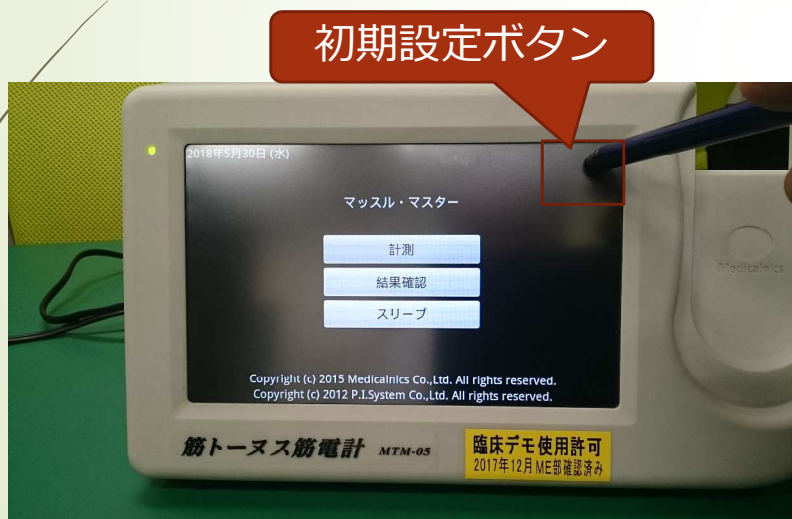
第1.00版

株式会社 **メディカルニクス**

5/30/2018

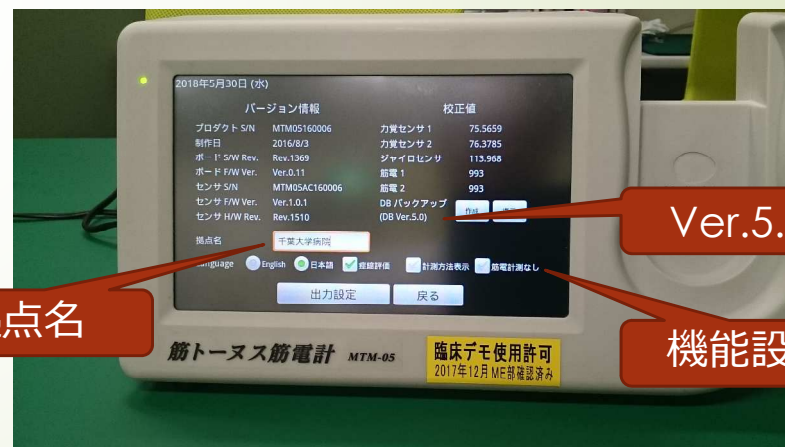
## 初期設定画面への移行

- メインメニュー画面の「初期設定ボタン」を長押しして「初期設定画面」に移行します
- 最初に、データベースのバージョンを確認してください。（代替機はVer.5.00です）  
保守対象機がVer.5.00以外の時、代替機へ移行はできません。弊社に連絡をお願いします
- 初期設定画面の、拠点名、Language、痙縮評価、計測方法表示、筋電計側なしの各チェックボックスの状態を控えてください。※データベースの復元では復元されません。



メインメニュー画面

長押し



初期設定画面

## データベースの作成 (データベースのバージョンの一致を確認後実施)

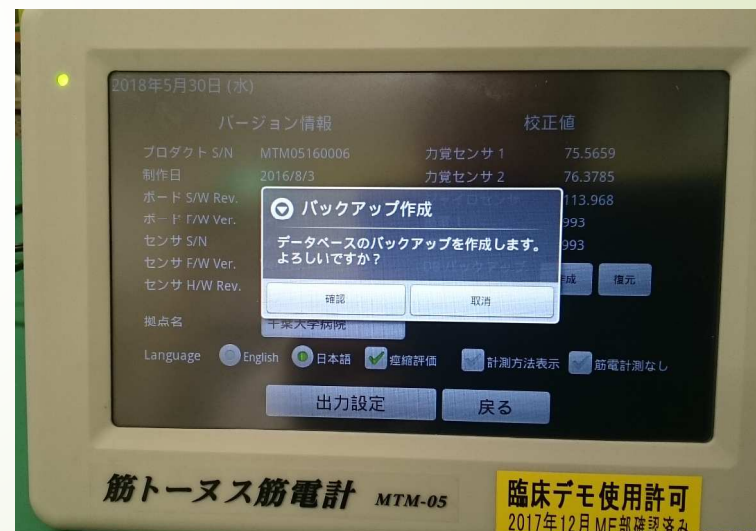
- 「初期設定画面」のDBバックアップ「作成」ボタンをタップします
- バックアップ作成の確認ダイアログが表示されるので「確認」ボタンをタップします



「作成」ボタン

初期設定画面

タップ

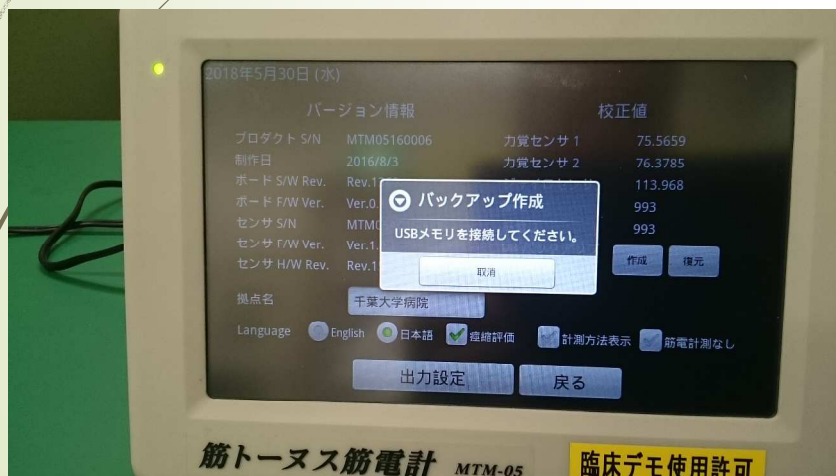


バックアップ作成「確認」ダイアログ

## USBメモリーの接続

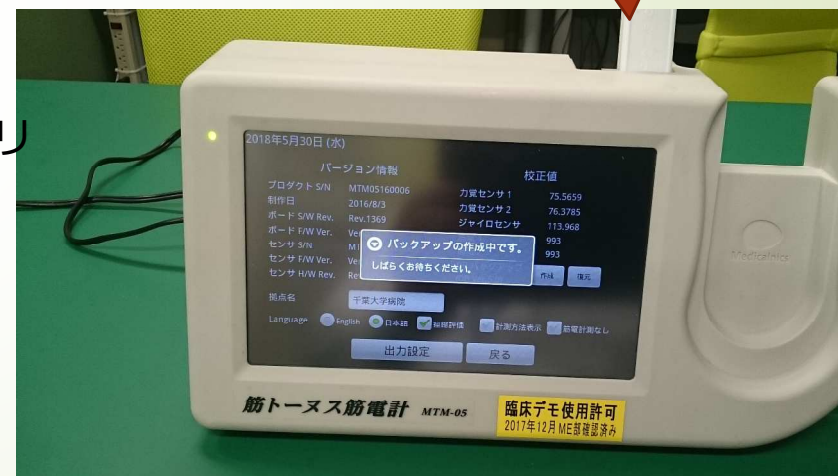
- 「確認」ボタンをタップすると、USBメモリを接続のダイアログが表示されます
- この状態で、USBメモリを挿入するとバックアップが開始されます
- バックアップ中は、バックアップ作成中のダイアログが表示されます

USBメモリの接続



USBメモリ接続のダイアログ

USBメモリの接続

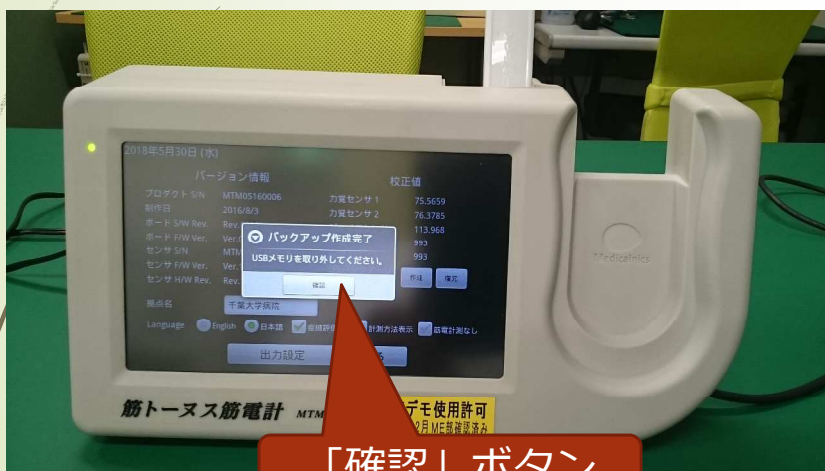


バックアップ作成中のダイアログ



# バックアップの終了

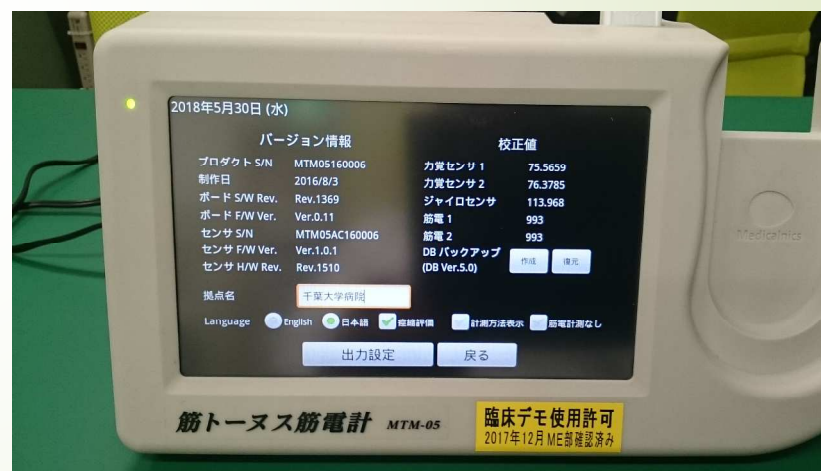
- バックアップが終了するとバックアップ作成完了のダイアログが表示されます
- USBメモリーを取り外し、「確認」ボタンをタップすると初期設定画面に戻ります
- 以上で、USBメモリにバックアップが作成されました。
- 作成の日時でバックアップファイルを識別します



「確認」ボタン

USB取り外し「確認」ダイアログ

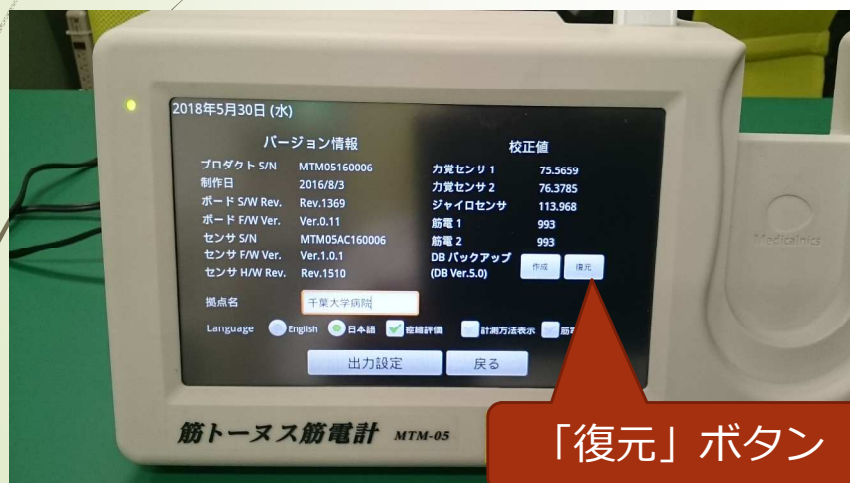
確認  
タップ



初期設定画面

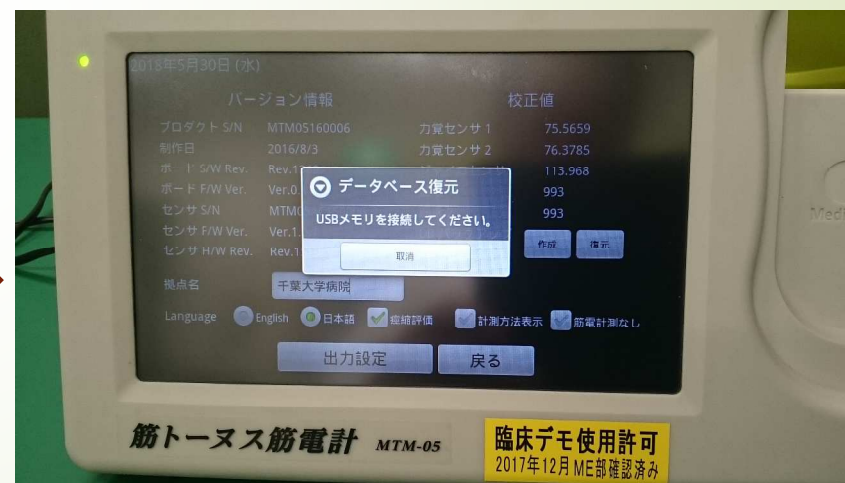
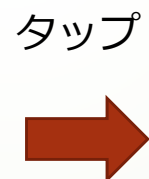
# データベースの復元

- 「初期設定画面」のDBバックアップ「復元」ボタンをタップします
- データベースを復元する、USBメモリ接続のダイアログが表示されます



「復元」ボタン

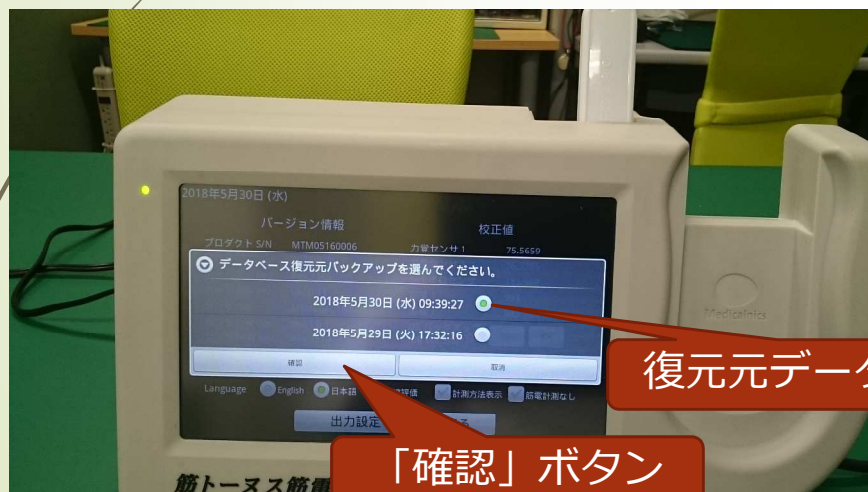
初期設定画面



データベース復元USB接続のダイアログ

## 復元するUSBメモリの接続

- ▶ USB接続のダイアログ表示中に、復元するUSBメモリを接続すると、USB内のバックアップの一覧が表示されます
- ▶ データベースを復元するバックアップを選択します  
(※バックアップを作成した日時で復元するバックアップを識別します)
- ▶ 「確認」ボタンをタップするとデータベースの復元が開始されます



復元元データ選択

「確認」ボタン

USB内のバックアップ一覧のダイアログ

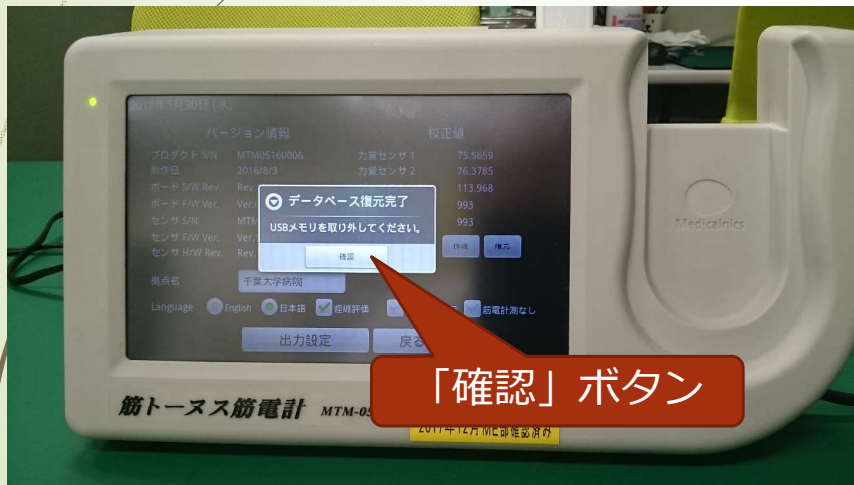
確認  
タップ




データベース復元中のダイアログ

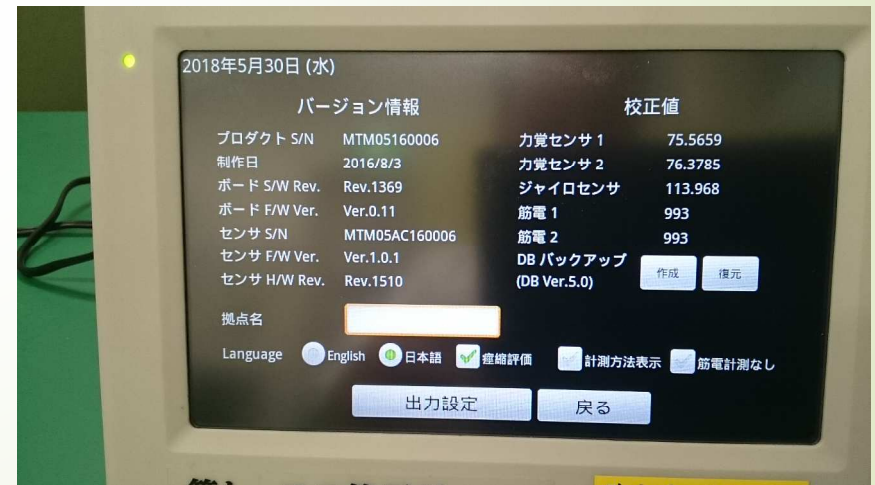
# データベース復元の完了

- データベースの復元が完了すると、データベース復元完了のダイアログが表示されます
- 「確認」ボタンをタップすると初期設定画面に移行します



データベース復元完了ダイアログ

確認  
タップ  
➔

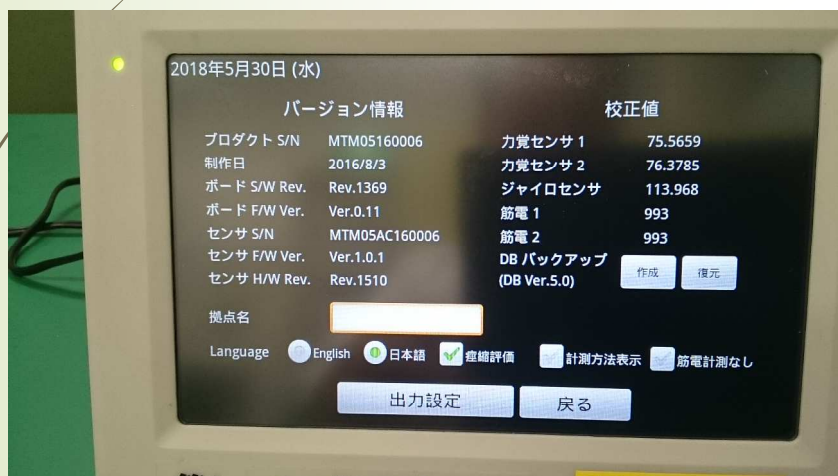


初期設定画面

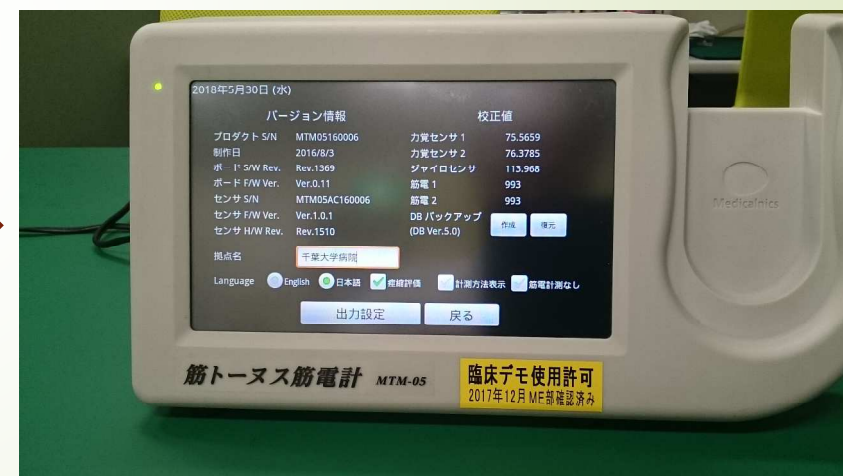


# 拠点名、機能設定の復元

- ▶ データベース作成時に控えた以下のデータを入力します
  - ・拠点名
  - ・言語設定
  - ・痙縮評価
  - ・計測方法表示
  - ・筋電計測なし



拠点名が空白となっている



拠点名等の復元完了

以上で、計測装置内のデータの移行が完了します。



株式会社 **メディカルニクス**

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-29 テラサキ第2ビル  
Tel: 06-4866-5810 FAX: 06-4866-5812  
<http://www.medicalnics.co.jp>